

## 平成25年度第5回青森市子ども会議開催概要 ＜思いやりグループ「チーム希望ガールズ」②＞

- 1 日時 平成25年8月2日（金） 10時～17時
- 2 場所 青森市総合福祉センター1階 研修室
- 3 出席者 チーム希望ガールズメンバー4名  
事務局1名

### 4 開催概要

「思いやり」に関するテーマで活動をしていくグループ「チーム希望ガールズ」の2回目の夏休み開催です。

2回目の活動は、本の読み聞かせの練習からはじめました。

読み聞かせというものは、そうそう経験することのないもので、グループの子ども委員もやはりやったことはありませんでした。

そこで、今回の活動場所である総合福祉センターの2階にある「子ども支援センター」の保育士さんをお願いをして、急遽、読み聞かせを見せていただくことにしました。

「子ども支援センター」では、絵本やおはなしを通して親子で楽しい時間をすごしてもらおうと、定期的に「おはなし広場」というものを開催していますが、保育士さんの読み聞かせは、そのおはなしに登場する複数の役に上手になりきり、時にはおはなしを聞いている子ども委員に問いかけしてみたりと、その話し方はさすがとしか言いようがありません。子ども委員も感心しきりでした。

続いて、保育園の子どもたちに出す〇×クイズを考えました。

相手は保育園児なので、当然、園児がわかる内容のクイズでなければいけません。また、ただクイズを出して答えを言って終わり、ではなく、このクイズを通して、園児たちにも相手を思いやる気持ちが大切なんだよと感じてもらえるような内容にしたいということで、短い時間ながら5つほどクイズを考えました。

お昼休憩をはさみ、午後は、今回お世話になる大野保育園を訪問し、実際に読み聞かせなどを行うときのアドバイスなどを聞きました。普段の活動中は大変にぎやかな子ども委員も、いざ、保育士さんのお話を聞くときは真剣そのものでした。

ちょうど訪問した時間帯は、園児がお昼寝タイムだったこともあり、子ども委員は、園児の寝顔を見ては「かわいい！」を連発していました。



活動場所である総合福祉センターに帰ってきてからは、大野保育園の保育士さんから聞いた話を参考にしながら、具体的に読み聞かせや〇×クイズの進め方など、詰めの作業を行いました。

次回はいよいよ、園児とふれあいながら本の読み聞かせと〇×クイズを行うため、大野保育園を訪問します！